

野の花

令和4年2月20日 NO.200
前野高齢者在宅サービスセンター
前野指定居宅介護支援事業所
〒174-0063
板橋区前野町4-16-1
おとしより保健福祉センター内
電話 03-5392-8736

スノードロップ（和名 待雪草）
属名 ヒガンバナ科クラッスラ属
原産地 ヨーロッパ
花言葉 「希望」「慰め」



早春に白い花を咲かせ、春を告げる花。春のきざしを感じる頃、ひとつの茎に一つずつ白い花をうつむくように咲かせ、夜になるとその花を閉じ、あたたかい空気を溜め込む。さまざまな言い伝えがあり、その一つに、自分の色がない雪が、花々に色を分けてくれるよう頼んだが、断られてしまい、唯一応じてくれたのがスノードロップであった（ドイツの言い伝え）

200回記念

感謝



皆様、この顔を見たことはありますか？実は前野高齢者在宅サービスセンターに平成11年の4月から勤務していて、一番前野に長い職員となってしまいました。あすなろ教室からスタートし、つくし倶楽部、さくら倶楽部、前野指定居宅介護支援事業所と様々な部署を経験させていただいています。引き続き頑張りますのでよろしくお願い致します。 橋本麻子

一年に11回発行している「野の花」ですが、今回でなんと200回となりました！！！

200回を11回で割ると18年になります。



前野高齢者在宅サービスセンターは、平成3年から始まりました。「ひばり教室」定員15名、「あすなろ教室」定員10名でした。介護保険が平成12年から開始したのと同時に名称や定員を変更、現在は「さくら倶楽部」定員25名、「つくし倶楽部」定員12名で運営し、30周年を迎えました。



前野の特色は、様々な趣味活動や季節の行事、外出活動を取り入れたプログラムを実施し、利用者の皆様に楽しんで参加していただく工夫を凝らしていることです。長くご利用の方も自宅でも運動できる体操を行い筋力・体力を維持しながら元気にデイサービスに通って来られています。これまで利用者の皆様の安全を第一に考え、職員一同支援に励んできました。

これからも、地域の皆様に愛されるデイサービスを運営していきたいと思います。



これからも
よろしくお願ひます

前野の鬼の怖さ 節分 とくとご覧あれ！



茶道



センターからのお願い！

茶道ボランティア
梅田さんに作法やお手前を
楽しみました！

新型コロナウィルス感染症のワクチン3回目を接種された方は、センターにお知らせください。またご自宅でご不用となったタオルなどがありましたらご寄付ください。お待ちしています。

ご見学はいつでも可能です。

その際は送迎をしますので、ご連絡お待ちしております。

〒174-0063

板橋区前野町 4-16-1 おとしより保健福祉センター2階

電 話 03-5392-8736

FAX 03-5392-2070



編集後記

今回「野の花」200号の特集です。いつもより気合を入れて編集しましたがいかがでしたか。

前野高齢者在宅サービスセンターはオープンしてから、30年が経ちました。多くの方々の出会いがあり、さまざまな思い出が積み重なって今があります。

これからも皆様に親しまれる「野の花」にしていきたいと頑張りますので、楽しみにされてください。

職員 菊地 一浩

※個人情報については全て同意を得て掲載しています。